

2025年度

オープンイノベーション手法による コーディネート及び新事業創出

機械工業振興チャレンジ研究調査 募集要綱

募集期間: 2025年 4月 1日(火) ~ **2025年 5月19日(月)**

委託期間: 2025年 7月 1日(火) ~ 2026年 2月27日(金)

委託費額: 1件当たり 200万円以内(消費税含む)

2025年4月

一般財団法人 九州オープンイノベーションセンター



この事業は、競輪の補助を受けて開催しています。

<https://jka-cycle.jp>

2025年度 オープンイノベーション手法による コーディネート及び新事業創出

ー 機械工業振興チャレンジ研究調査 ー

1. 目的

機械工業振興チャレンジ研究調査は、中堅・中小企業、大学、公設試等がオープンイノベーションで行う実用化研究開発テーマを支援することにより実用化・事業化を図り、「課題解決先導地域 九州」の実現を目指す。

2. 対象者

募集対象者は、研究開発型、中堅・中小・ベンチャー・スタートアップ企業（中小企業基本法に定める「中小企業者の範囲」及び中堅企業成長促進パッケージで定義される中堅企業とする。）、又は、大学・短期大学・高等専門学校（以下、「大学等」という）、独立行政法人・地方自治体の試験研究機関（以下、「公設試」という）及び産学連携推進機関（TLO等含む）の研究者とし、九州地域（沖縄除く）に所在又は、活動拠点があることを条件とします。（複数の大学等、公設試、産学連携推進機関等との共同研究も可。）

※ 中小企業基本法に定める「中小企業者の範囲」

<http://www.chusho.meti.go.jp/soshiki/teigi.html>

3. 支援内容

本研究調査は、企業との共同研究を行う実用化研究開発テーマの研究費を支援するとともに、産学フォーメーションを整え、研究会を開催し、ブラッシュアップすることにより、実用化・事業化を支援します。

※ 本事業での研究会を「ブラッシュアップ研究会」という

4. 対象となる研究開発フェーズ

対象となる実用化研究開発テーマは、応募段階で既に産学フォーメーションが整っている等、事業化に向けた熟度が高く、本事業の後、直ちに実用化・事業化につながる研究、又は、国の研究開発事業等への応募・採択を目指す研究とします。

5. 採択予定件数及び委託費

3件程度 1件当たり200万円以内（消費税を含む）

委託費は、採択テーマの実施にかかる実験材料費（消耗品費）、旅費・交通費、図書購入費、等に充てることができます。

なお、本事業に伴って開催するブラッシュアップ研究会開催費用（旅費、謝金）は、別途当財団から支出します。

6. 委託期間

2025年7月1日（火）から 2026年2月27日（金）まで

7. 募集期間

2025年 4月1日（火）から 2025年 5月19日（月）まで

8. 対象とする研究開発分野

対象とする研究開発分野は、「中小企業の特定制モノづくり基盤技術及びサービスの高度化等に関する指針」に記載された内容に関する研究開発等とします。

[対象分野]

- ①デザイン開発 ②情報処理 ③精密加工 ④製造環境 ⑤接合・実装 ⑥立体造形 ⑦表面処理
⑧機械制御 ⑨複合・新機能材料 ⑩材料製造プロセス ⑪バイオ ⑫測定計測

9. 対象となる経費

機械工業振興チャレンジ研究調査委託費の対象となる経費は次のとおりです。

① 実験材料費（消耗品費）

- ・研究に必要な物品などの購入に要する経費。消耗品とは取得価格が10万円（税込）未満のもの、あるいは取得価格が10万円（税込）以上でも耐用年数が1年未満のものとなります。
- ・事務用品等、研究と直接関係のないもの、汎用性のある消耗品は対象となりません。
- ・1件20万円以上（税込）の購入する実験材料費については、入札又は2社以上での見積り合わせにより業者を決定し、契約書を作成してください。

②旅費・交通費

- ・研究調査に必要な旅費・交通費。
- ※ブラッシュアップ研究会開催に要する経費（旅費、謝金）は当財団から支出しますので、計上の必要はありません。
- ※海外出張は対象外です。

③図書購入費

- ・研究調査に要する文献・図書で、1冊5万円未満（税込）のもの。

④その他経費

- ・機器使用料、外注費等。
- ※外注(外部委託)する場合、本研究調査対象経費総額の50%未満が対象です。
- ※外注費とは、原材料等の再加工、大学や研究機関等に依頼する委託・受託・共同研究、分析・試験及び調査(簡単なもの)・検査等を外注・依頼等を行う場合に要する経費。
- ※機械装置備品を作製するための外注費は対象外です。

※注意事項

- ・間接経費は**補助対象外**です。
- ・人件費および謝金は**補助対象外**です。
- ・振込手数料は**補助対象外**です。
- ・**税込み金額**での処理となります。

10. 応募の方法

申請書は、当財団ホームページからダウンロードできます。

(URL : <https://www.koic.or.jp/wp-content/uploads/2025/03/2025sinseisyo.doc>)

申請書に、必要事項を記載のうえ、電子メールに申請書を添付して、(一財)九州オープンイノベーションセンター宛 (info@koic.or.jp) に送信してください。

※申請書はワードでご提出下さい。

1 1. 採択審査

採択の審査を行う企業・大学等の外部委員で構成する「事業推進委員会」の審査基準は、次のとおりです。

なお、審査のために研究内容等に関する研究者及び企業の方に6月上旬から中旬頃にヒアリングを実施することがあります。

(1) 技術性評価

研究目的・目標の的確性、研究内容・方法の優秀性、研究テーマの先端性・独創性、研究実績及び研究体制等について評価します。

(2) 事業性評価

計画の妥当性、研究成果の応用・活用方法の妥当性、事業化に向けた計画・国の大型プロジェクトへの提案、地域産業界への経済的効果・技術的波及効果、地域的意義・実用化・事業化等への可能性について評価します。

1 2. 応募に際しての付帯条件

(1) 共同研究参加企業、大学、公設試等の指定

①公募申請者が企業の場合

共同研究を行う企業、大学、公設試の1機関以上と連携することが前提となります。

②公募申請者が大学、公設試等の場合

共同研究を行う民間企業が1社以上あることが前提となります。

(2) 各種補助金等との重複の禁止

申請にあたっては、現在または、2025年度に国、県等、各種支援機関が支援(補助・委託等)する研究開発事業と重複(同一又は著しく類似した内容)する場合は、本研究調査の対象となりません。

※万一、正しい報告が行われなかった場合や記載漏れ等が判明した場合は、採択を取り消すことがありますのでご留意下さい。

(3) 複数申請の禁止

同一の機関からは、テーマが違っていても、複数の申請を行うことができません。

(4) 研究会の開催

採択された研究については、共同研究企業等が参加して進捗状況確認、課題などについて議論し、事業化に向けた対応を行うためのブラッシュアップ研究会を委託年度に3回程度開催していただきます。

(5) 研究成果及び決算実績の報告

①ブラッシュアップ研究会の開催報告書(開催の都度1週間以内)

②機械工業振興チャレンジ研究調査の成果報告書(2026年3月31日までに提出)

(要約版A4サイズ1枚及び詳細版A4サイズ10枚程度)

③実績報告書(委託契約終了までに提出)

1 3. 審査結果の通知

審査の結果の採否及び採択の場合の研究調査期間、委託金額等は2025年6月末頃までに応募者に通知します。

採択者については、採否通知後に当財団にて事務処理説明を行います。(交通費などの費用については自己負担となります。)

なお採否の理由に関する問い合わせには応じかねますので、予めご承知ください。

1 4. 契約の締結

本研究調査の契約は、研究担当者の所属機関代表者契約のみとします(研究分担者および共同研究者の所属機関代表者との契約は行いません。)

1 5. 研究調査費の支払い

採択された研究に対する研究調査の委託費は、委託期間の終了後、額を確定した上で、お支払いいたします。

1 6. 研究調査の研究成果発表等

研究調査の成果を当財団のホームページ等で公開いたします。また、研究成果発表会等で発表していただくことがあります。

1 7. 委託期間終了後

国プロジェクト等の補助金提案の際の事業管理機関は、当財団であることを条件とします。

(問い合わせ先)

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-13-24

一般財団法人 九州オープンイノベーションセンター 技術振興部 井口、川口、松尾

TEL : (092) 411-7394 FAX : (092) 472-6688

E-mail : info@koic.or.jp URL <https://www.koic.or.jp>